

大豆島地区住民自治協議会だより

2026 年 1 月
N0.56

大豆島地区住民自治協議会スローガン まめやか大豆島 ふれあう笑顔



ホームページ <https://www.city.nagano.nagano.jp/menu/2/10/2/6/index.html> (長野市 HP 内)

ブ ロ グ <http://mamejima.naganoblog.jp/>

発行者：大豆島地区住民自治協議会



謹 賀 新 年

本年もよろしくお願い申し上げます



合同防災訓練 (9月20日) を行いました



令和7年度の合同防災訓練は、各区の自主防災会役員を主体に、前年度同様の規模で実施しました。

各区では水害発生を想定し、災害対策本部の設置訓練、防災無線の放送訓練、トランシーバーによる情報伝達訓練、AEDの取扱訓練等を行いました。

大豆島公園では、防災施設（防災倉庫・防災トイレ・かまどベンチ）の見学・炊き出しの実地訓練のほかに、鶴賀消防署東部分署と消防団の指導により「放水体験」「搬送訓練」「簡易水防訓練、土嚢訓練」を実施しました。また止水板を現物展示しました。その後市民センター多目的ホールで、防災講話をお聞きしました。

【講話内容】 講師 長野市建設部河川課 林課長補佐、西島係長
演題 「長野市の浸水対策」（市政出前講座）



大豆島地区戦没者慰霊祭を更級神明大神社慰霊碑にて執り行われました

10月17日（金）、ご遺族、ご来賓及び区長会約30名の参列のもと、武井神社宮司の「慰霊の祝詞」の奏上により、戦争で亡くなられた方々に追悼の意を捧げ、平和を祈念いたしました。

里 山 フ ァ ン 支 援 事 業

この事業は令和2年度より中山間地域の里山の恵みと魅力を共有し、協働で同地域のコミュニティを担う活動として新たに始めた長野市が推進する事業です。

本年度も、大岡地区で春（5月）・秋（11月）の2回竹林整備のお手伝いを行いました。竹林の日当たりを良くするため、竹を伐採して片付ける作業に汗を流しました。終了後は大岡地区の皆様と懇談し、連帯感も醸成されました。



「まちづくり推進協議会総会」

令和7年度大豆島地区まちづくり推進協議会の総会を7月23日（水）に開催しました。

協議事項は次のとおりです。

1. 令和6年度 活動報告について
2. 令和7年度 組織構成と役員改選について
3. 「エムウェーブ南産業用地開発」の造成工事進捗状況と開発道路の東外環状線との接続関係について、及び「東外環状線四車線化」の進捗状況・今後の予定について
4. 「広域ごみ焼却施設建設に伴う地区要望」の進捗状況について
5. 「旧清掃センター跡地の埋設廃棄物と公園整備」について
6. 地区要望の7－1 大豆島小学校の環境整備（優先的に校舎の全面改築）について



～ 上記協議事項「3」「4」「5」「6」について概要報告 ～

3：「エムウェーブ南産業用地開発」の造成工事進捗状況と開発道路の東外環状線との接続関係について、及び「東外環状線四車線化」の進捗状況・今後の予定について

- ・北野建設(株)長谷川課長より、総会で添付した参考資料 A である令和6年8月の「工事着手のご挨拶」回覧、及び令和6年12月の「道路工事实施のお知らせ」回覧により説明を受けました。
- ・造成工事期間は、当初予定どおり令和8年1月末日で進められていることの説明がありました。
（令和7年10月に市道260号線バイパスコーポレーション前の道路等の通行止めが回覧された）
また、エムウェーブ南側の市道261号線の道路付け替え事業の期間も令和8年3月の予定内であることの説明がありました。
- ・長野建設事務所田邊課長補佐及び田中主査より、三才大豆島中御所線東外環状線工事における1工区～3工区までの約1.3kmの施工業者の決定と夏頃工事着手予定であること、四車線化事業概要についてあらためて説明がありました。

4：「広域ごみ焼却施設建設に伴う地区要望」の進捗状況について（通称55項目と呼ばれているものです）

進捗状況集約表（件数の報告）

（ ）内数字は、一部重複

要望事項	項目数	進捗状況			
		進行中	継続	実施無 （保留）	完了
1. 道路改良関係	17	（6）	5	1	（6）
2. 地域公民館整備関係	12			2	10
3. 治水施設整備関係	4	1			3
4. 周辺整備関係	5	2		1	2
5. 公園整備関係	5			1	4
6. 防災設備関係	4				4
7. その他	8	（1）		4	（4）
合計	55	（10）	5	9	（33）

※令和5年度までの進捗状況欄の実施無の表示は、令和6年度より実施無（保留）に変更しました。
※進捗状況欄における各数値は前年度と同様です。

5：「旧清掃センター跡地の埋設廃棄物と公園整備」について

- ・最初に事務局より、例年どおりこれまでの経緯と対応について説明を致しました。
- ・本年度の長野市からの回答は次のとおりです。

令和6年度 先行して実施する予定のNo.2区画（埋設廃棄物の底面にヒ素が確認された区画）の詳細設計業務を実施し、ア発注時期と実施工程の検討、イ通常業務で場内を通行するプラスチック収集車両と埋設廃棄物運搬車両との動線確認及び、ウ埋設廃棄物撤去事業に係る所要額の再積算を実施した。

詳細設計業務の結果は次のとおり

（１）埋設廃棄物撤去事業の発注時期及び工程について

○埋設廃棄物撤去事業の実施期間は、仮設工事を安価に行うため、地下水位が低下する河川（犀川）の渇水期に行うものとする。

○実施工期は、国土交通省が河川工事可能な期間として定める非出水期である11月から5月までの6カ月間以内とし、より安全かつ効率的に工事を進めることとする。

（２）埋設廃棄物搬出計画の検討

○プラスチック製容器包装梱包施設へ搬入するプラ収集車両と埋設廃棄物運搬車両の動線を検討するとともに、安全を確保するための交通整備員配置について、検討を行った。

（３）埋設廃棄物撤去事業の設計金額について

○最新の設計積算単価による金額の見直し及び搬出动線の見直しに伴う交通整理員の変更等を反映し、No.2区画の埋設廃棄物撤去事業費を 1億8,377万7,000円 と積算した。
- ・今後の対応

令和7年度は詳細設計の結果をもとに、次のとおり対応していくとの説明がありました。

○令和8年度にNo.2区画の埋設廃棄物撤去事業に着手できるよう、庁内での合意形成を図り、予算を要求していく。

○着実に埋設廃棄物撤去に係る事業を実施できるよう、適切な工程、工期などについて検討を重ねていく。

○No.1区画の詳細設計業務を行うとともに、No.3区画の詳細設計業務の予算を要求していく。

6：広域ごみ焼却施設建設に伴う地区要望の7-1「大豆島地区のまちづくりにつながる事業」のうち、未実施事業である大豆島小学校の環境整備（優先的に校舎の全面改築）について

- ・総務部会長より資料5として添付した、「大豆島小学校校舎改築検討委員会だより vol.4 回覧」により検討の進捗状況を報告致しました。
- 以下、報告の概要について
- 令和6年に発足した委員会は令和7年6月までに12回の役員会と、4回の委員会を開催した。
- 令和7年2月に開催の検討委員会で改築後の新たな配置（案）を決議した。
- 令和7年度以降は、この検討委員会配置（案）をベースに長野市教育委員会と調整していく。
- 校舎の中身等については、検討委員会や今年度から組織された幹事会で課題を精査し、小学校とも協議を重ねていく。
- 委員会だより vol.4 回覧に掲載している名簿の幹事について、及び裏面に掲載した配置（案）図について説明した。

検討委員会活動報告（令和6年12月以降）



令和6年12月		検討委員会だより（vol.3）発行回覧
12月 5日	第10回役員会	
令和7年 1月17日	役員による市内小学校校舎視察	
	第11回役員会	
2月 5日	第4回検討委員会	→ 配置（案）を長野市に提出
5月13日	第12回役員会	
6月	検討委員会だより（vol.4）発行回覧	



恒例のこの大会は、あらゆる差別や偏見のない明るく住みよい大豆島地区を目指し、地域の皆さんに人権について考えていただく機会として半世紀にわたり続いている歴史ある大会です。



〔人権同和教育部会長挨拶〕



〔教育標語優秀賞表彰〕

❀ 実践発表 ❀

「歌を通しての思いやり、ともだち」	大豆島小5年生担任 北澤先生
「人権委員会の活動・いじめについて」	犀陵中 人権委員会
「長野東高校の人権平和教育」	東高校 遠山先生

💖 講演会 💖

演題 「ひとりじゃない～心をもって生きているということ」

講師 信州大学教育学部附属長野中学校 教頭 小泉 一輝 様



最後に読み上げられた「大会宣言」のとおり、人権問題を正しく理解し、あらゆる差別や偏見のない、明るく住みよいまちづくりに取り組んでいきましょう。



フードドライブ

フードドライブは各家庭で食べきれない食品を持ち寄り、それを必要とされる方に寄付する取組です。今年度は、11月24日(振休)に行い、食品157点、お米300㌔、日用品47点の提供をいただきました。



提供品は、長野市社会福祉協議会「まいさぼ長野市」にお届けし、必要とされる方にお渡しいただくことになりました。大豆島地区住民自治協議会では、今後もフードドライブ活動を行っていきますので、引き続きご協力をお願いします。



赤い羽根共同募金



共同募金総額 1,502,248 円 あたたかいご支援ありがとうございました。